関係者外秘 申請年月日：2023年　　月　　日

※申請する認定種別を選択して✔を記入して下さい。（必須）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| エンジニアリング系学士課程 |  | 情報専門系学士課程 |  |
| エンジニアリング系修士課程 |  | 建築系学士修士課程 |  |

適用基準：2019年度~

日本技術者教育認定機構

会長　　富　田　達　夫　殿

技術者教育プログラム新規審査申請書

（2023年度適用）

下記の通り認定申請を致します。

※ 本申請書を作成するにあたっては、本申請書様式の後ろに添付されている「申請書記入上の注意」をよくお読みください。

【申請者】

申請教育機関名称（大学名、高専名等）：

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)：

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

【プログラムの情報】

（１）教育機関及びプログラムの責任者

１）JABEE対応責任者（4月以降に担当される方）

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)：

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

２）プログラム責任者（4月以降に担当される方）

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)：

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

（２）認定申請プログラムの内容

以下に記入する教育組織及びプログラムの名称は、審査時にプログラムの最上級学年に在籍している学生が所属する教育組織及びプログラムの名称としてください。また、（４）で1年前からの認定開始を希望し、かつ上記最上級学年の教育組織及びプログラムの名称と前年度の修了生が所属していた教育組織及びプログラムの名称が異なる場合は、両方を記載してください。

１）審査時の最上級学年の教育組織、プログラムの名称

教育組織の名称（プログラムが所属する学部、学科、専攻科、研究科、専攻等）：

プログラムの名称：

教育機関名、学部、学科、専攻科、研究科、専攻等の名称の英語表記：

Program Title：

２）審査前年度の修了生が所属していた教育組織及びプログラムの名称

※１年前からの認定開始を希望し、かつ最上級学年の教育組織及びプログラムの名称と前年度の修了生が所属していた教育組織及びプログラムの名称が異なる場合のみ記載してください。

教育組織の名称（プログラムが所属する学部、学科、専攻科、研究科、専攻等）：

プログラムの名称：

教育機関名、学部、学科、専攻科、研究科、専攻等の名称の英語表記：

３）プログラムの内容

プログラム内容の概要：

プログラムのWebページ（URL）：

４）審査年度に最上級学年以下の学年で名称が変更されている場合

プログラムの最上級学年以下のいずれかの学年から上記の教育組織及びプログラムの名称が変更されている場合は、以下に変更後の名称を記載してください。

変更のある学年：（　）学年以下

教育組織の名称（プログラムが所属する学部、学科、専攻科、研究科、専攻等）：

プログラムの名称：

教育機関名、学部、学科、専攻科、研究科、専攻等の名称の英語表記：

（３）認定審査を希望する分野の名称：

（４）「認定申請にあたっての留意点」の第６項との関係：

該当するものにチェック（✔）

（　）第６項に該当するので、通常より１年前からの認定開始を希望する

（　）第６項(ｂ)、(ｃ)に該当するが、１年前からの認定開始を希望しない

（　）第６項には該当しない

以上

**チェックリスト（様式１）**

時期の記載は西暦でご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チェック項目 | 確認の結果(下線部に数字あるいは適切な文章をご記入下さい) | コメント（必要に応じ簡潔に） |
| (1)学習・教育到達目標の公開 | ・公開の時期は　　　　年　　月・公開の方法は　　　　　　　　　 |  |
| (2)修了生の存在 | ・修了生の存在有無□有り（通常より１年前からの認定開始を希望する場合は必須）□修了生は存在しないが、実質的修了生が存在する□なし |  |
| (3)学習・教育到達目標の達成を証明する資料等 | ・主要科目について証明に十分な裏づけ資料　□2年分以上保有（「審査の手引き」4.9項参照）（2年分の保有がない場合、コメント欄にその旨を記載願います。） |  |
| (4)履修者の決定・決定ルールの有無・履修者決定の時期 | ・決定ルールを　　　　年　　月に設定・履修者決定の時期は　学年時の　月（入学と同時に履修者が決定する場合、上記は記載せず、コメント欄にその旨を記載願います。） |  |
| (5)プログラム名 | ・プログラム名の決定時期　　　年　月・プログラム名の公開開始時期開始時期：　　　年　月公開方法：　　　　　　・「プログラム名に関する注意」及び「JABEE認定プログラムProgram Titleの付け方について」の確認□確認済み |  |
| (6)プログラムの形態 | □ 1. 学科(※1)全体で本プログラムを構成している□ 2. 学科の中に本プログラムとそれ以外の部分がある(※2)以下は高専を除く□ 3. 複数の学科全体で本プログラムを構成している□ 4. 複数の学科で本プログラムを構成し、構成する学科内には本プログラム以外の部分がある(※2)□ 5. 建築設計・計画系学士課程及び修士課程の計6年間の課程からなるプログラムである□ 6. その他(※3)（　　　　　　　　　　） |  |
| (7)「認定審査の受理要件」 | □確認済み |  |
| (8)「認定申請にあたっての留意点」 | □確認済み |  |

※１ 高専の場合は「専攻科」、修士課程の場合は「専攻」とする

※２ 本プログラム以外の部分はJABEE認定、非認定のどちらの場合も含み、その部分にプログラム名称（ｘｘコース等）が付与されている場合も付与されていない場合も含む

※３ 1から5までの分類に当てはまらない場合は、6（その他）を選択し、形態を記入

申請書記入上の注意 （本項目の説明文〔３ページ分〕は申請書への添付不要です。）

適用する基準は、日本技術者教育認定基準（2019年度～）の共通基準及び個別基準です。上記基準以外（旧基準）での審査は行いませんのでご注意願います。

1. 認定種別の選択

申請する認定種別に応じて、エンジニアリング系学士課程、エンジニアリング系修士課程、情報専門系学士課程、建築系学士修士課程のいずれかに✓を入れてください。認定種別の詳細については、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」のページから「技術者教育認定に関わる基本的枠組」の第5章をご覧下さい。

２）申請者、JABEE対応責任者、プログラム責任者

申請者は本認定申請を行う者で、申請時点の教育機関又はプログラムの責任者としてください。なお、以下のJABEE対応責任者又はプログラム責任者と重複してもかまいません。認定申請にあたっては、「JABEE対応責任者」（認定申請に関する教育機関の責任者。通常、校長、学部長、研究科長あるいは研究科教務関係責任者等）及び「プログラム責任者」を決めて、申請書にそれぞれの氏名をご記入ください。「JABEE対応責任者」及び「プログラム責任者」の役割については、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査関連書類」のページから「認定・審査の手順と方法」の3.2.1認定申請の項及び用語の説明をご参照ください。また、記載いただいた「JABEE対応責任者」又は「プログラム責任者」の情報に変更（交代、メールアドレス変更等）が生じた場合は、その都度JABEEまでご連絡をお願いいたします。

３）認定申請プログラムの内容

記入する教育組織及びプログラムの名称は、審査時にプログラムの最上級学年に在籍している学生が所属する教育組織及びプログラムの名称としてください。改組がある場合でも、改組後のプログラムに在籍している学生が最上級学年に達していない場合は、改組前の名称を記載してください。また、1年前からの認定開始を希望し、最上級学年の教育組織及びプログラムの名称と前年度の修了生が所属していた教育組織及びプログラムの名称が異なる場合は、両方を記載してください。

例えば学科の中の一つのコースをプログラムとするときは、該当するコース名がプログラムの名称となり、学科名までが教育組織の名称となります。一つあるいは複数の学科全体で一つのプログラムとするときは学科名がプログラムの名称となり、それらの上位の組織、例えばそれが学部又は研究科であれば学部名又は研究科名までが教育組織の名称となります。

４）プログラムの名称及びProgram Title：

プログラム名称は、そのプログラムが認定された場合に、JABEE認定プログラムの国内用公表リストに掲載され、技術士第一次試験免除指定の課程名として文部科学省から公表されます。

Program Titleは、そのプログラムが認定された場合に、JABEE認定プログラムの国際用公表リストに掲載されます。このリストは、JABEEが加盟する国際協定（ワシントン協定、ソウル協定、キャンベラ協定）の下での実質的同等性相互承認の対象となるプログラムを確定する役割を担っています。

プログラム名称もProgram Titleも、プログラムの内容を端的に示すものが望まれます。詳しくは、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「認定審査申請関連」のページから「プログラム名に関する注意」及び「JABEE認定プログラムProgram Titleの付け方について」をご覧ください。

なお、プログラム名称もProgram Titleも、一旦公表された後に変更する場合は、JABEEにご連絡いただく必要があります。

５）認定審査を希望する分野の名称：

　分野名は下に示すいずれかのものになります。

【エンジニアリング系学士課程／エンジニアリング系修士課程】

化学及び関連のエンジニアリング分野

機械及び関連の工学分野

材料及び関連の工学分野

地球・資源及び関連のエンジニアリング分野

電子情報通信・コンピュータ及び関連の工学分野

電気・電子及び関連の工学分野

土木及び関連の工学分野

農業工学及び関連のエンジニアリング分野

工学（融合複合・新領域）及び関連のエンジニアリング分野

建築学・建築工学及び関連のエンジニアリング分野

物理・応用物理学及び関連のエンジニアリング分野

経営工学及び関連のエンジニアリング分野

農学一般及び関連のエンジニアリング分野

森林及び関連のエンジニアリング分野

環境工学及び関連のエンジニアリング分野

生物工学及び関連のエンジニアリング分野

【情報専門系学士課程】

CS（コンピュータ科学）分野

IS（情報システム）分野

IT・CSec（インフォメーションテクノロジ・サイバーセキュリティ）分野

情報一般分野

【建築系学士修士課程】

建築設計・計画系分野

６）プログラム内容の概要欄：

審査分野確定等の参考とさせていただきますので、プログラムの概略を簡潔にご記入下さい。

申請書添付資料　　次の資料を申請書に添付して下さい。

１）チェックリスト（様式１に記入）

２）学習・教育到達目標（箇条書き）

３）審査を希望するプログラムの学部、学科内、専攻科内、研究科、専攻内での位置付けが分かる構成図を必ず添付。チェックリストの(６)プログラムの形態で、JABEE申請プログラムとは別のコース等が併存する場合には、特にそれらとの関係を含めて、入学、プログラム配属、修了までの学生の所属の流れ、区別がよく分かるように、図示してください。また、複数の学科、専攻科、専攻にまたがる場合にも、それぞれ別のコースとの関係、区別がよくわかるように図示してください。

申請書の提出先と提出方法

提出先：日本技術者教育認定機構　事務局

提出方法：以下のいずれかの方法でご送付ください。

・メール添付（PDF形式ファイル）

送付先メールアドレス：accreditation@jabee.org

※文字認識可能なモードで作成されたPDFファイルが望ましい。

・メール添付での提出に支障がある場合、郵送あるいは宅配便（部数：1部）

送付先住所

〒108-0014　東京都港区芝5-26-20　建築会館4階

申請書の提出期限

2023年3月31日

審査料等について

１）審査料の金額：

審査料の金額は、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査料関連書類」のページの「審査料・認定維持料」をご覧ください。

２）審査料の支払い：

JABEEは認定申請を受理した後、直ちに請求書を発行します。支払期限は請求書に明記します。

３）申請のキャンセル：

申請をキャンセルする場合は、JABEEウェブサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査料関連書類」のページの「申請キャンセルについて」をご覧ください。